

発行所  
北海道石狩郡当別町余沢1757番地  
東日本学園大学薬学部同窓会  
☎(01332)3-0301 直通・FAX  
☎(01332)3-1211 大学代表  
編集人 遠藤 泰郎  
発行人 星野 太郎

# 東日本薬会報

印刷所  
富士プリント株式会社  
札幌市中央区南16条西9丁目  
代表 (011)531-4711

## 就任にあたって



東日本学園大学理事長  
堂垣内 尚弘

昨年10月に理事長就任以来、半年が経ちました。その間、理事会等の会議や新年会等の新しい交流に出向いて、安住孝先生初め職員の方々との交流を深め、真摯に考えていらっしゃる様子を、この学園に感じることができ、この学園に誇りを感じている毎日です。

本学園薬学部同窓会は昭和53年の第1期生から今年までの第18期生まで、500名を擁する会となっており、この間に大学に協力して頂いておられます。この感謝をお祈りし、ご協力をお願いいたします。また、公開講座の実施等、広く社会

## 退任のご挨拶



前理事長  
前田 和幸

さて薬学部は今年で13期生を送り出しました。本学園薬部の卒業生は目をみはるばかりであり、近年の増産の勢いもよく、これを見てもわかるように外部からも高い評価を受けるまでに成長を遂げています。卒業生は皆それぞれにそれぞれの職場において活躍の場を占め、活躍されています。これは大学や学校生にとっても誠に良い限りであり、私共をとりこめました。

昨年7月、市内ホテルアルファにおいて東日本薬学部10周年の祝賀会が催されました。三師会を始め多数の来賓をお迎えしたご席で、今日この薬学部同窓会の現状をより認識していただきたく、誠に盛況の至りとなりました。同窓会の皆さんの長年の努力と御協力が功をなしたのとおもいます。

東日本学園大学は昨年創立15周年を迎え、いよいよ大学としての歩みを進めています。この15周年を機に、学部の発展の原動力として、同窓生の熱意と行動力に深く敬意を表します。本学は創設以来16年という短期間に、医療系総合大学として急速な充実を図ってきました。今春には札幌市北區の新しい札幌医療福祉専門学校を開設し、2年後、3年後には新たに同窓の介護福祉士、看護科を開設します。また、本年10月には同地元の住民への医療サービスと医療目的の情報提供、並びに産後研修の場として、医療福祉センターを開設する予定です。また、地域医療の充実として、本学の理想に向けて邁進していく所存であります。

最後に、薬学部同窓生の方々の御声援とご健康をお祈りし、お祈りし、共に医療の発展のために「ご協力」をいただくことを願っています。

## 第11回東日本薬総会開催

東日本薬総会に出席して  
大川 裕(13期)

第十回東日本薬総会が去る五月十九日(土)より、札幌市に於いて開催されました。この会の開催について原稿を依頼されたので、改めて報告させていただきます。

議長は浜上先生が務められ、正副議長を中心に協力していただき、この会に出席された方々の御声援をいただき、誠にありがとうございました。

議長は浜上先生が務められ、正副議長を中心に協力していただき、この会に出席された方々の御声援をいただき、誠にありがとうございました。

## 平成元年度 本部事業報告

- 4月13、14日 新入生オリエンテーション参加 (夕張いこの家・7名)
- 4月14日 第1回同窓会役員会 (平成元年度活動打ち合せ)
- 5月9日 第2回同窓会役員会 (総会・祝賀会打ち合せ)
- 6月6日 第3回同窓会役員会 (総会・祝賀会打ち合せ)
- 6月28日 総会・祝賀会準備・発送
- 7月1日 会報発行
- 7月5日 第4回同窓会役員会 (総会・祝賀会打ち合せ)
- 7月6日 祝賀会当日準備委員選出校内
- 7月25日 第5回同窓会役員会 (総会・祝賀会打ち合せ)
- 7月29日 第10回同窓会役員会 (ホテル・アルファサッポロ)
- 8月26日 第6回同窓会役員会 (活動打ち合せ)
- 同窓会委員名簿作成・発送

## 平成二年度 本部事業計画

- 4月13、14日 新入生オリエンテーション参加 (夕張いこの家・3名)
- 4月14日 第1回同窓会役員会 (平成2年度活動打ち合せ)
- 5月11日 第2回同窓会役員会 (総会打ち合せ)
- 10月3日 第7回同窓会役員会 (活動打ち合せ)
- 11月7日 第8回同窓会役員会 (会報打ち合せ)
- 11月10日 大学・東日本薬共催公開講座 (札幌)
- 12月5日 第9回同窓会役員会 (会報打ち合せ)
- 1月1日 会報発行
- 1月9日 第10回同窓会役員会 (活動打ち合せ)
- 1月24日 第1回記念施設実行委員会
- 2月10日 第10回同窓会役員会 (活動打ち合せ)
- 2月17日 第1回同窓会理事会
- 2月21日 第1回記念事業実行委員会
- 2月22日 同窓会・大学関係者懇談会
- 2月28日 堂垣内尚理事長就任披露祝賀会出席
- 3月9日 第11回同窓会役員会 (卒業生入会案内準備)
- 3月20日 卒業生の入会案内謝辞会参加
- 5月19日 第11回同窓会総会
- 6月 第3回同窓会役員会 会報発行
- 7月 第4回同窓会役員会
- 8月 第5回同窓会役員会
- 9月 第6回同窓会役員会 (第1回同窓会理事会)
- 10月 第7回同窓会役員会
- 11月 第8回同窓会役員会 大学・東日本薬共催公開講座
- 12月 第9回同窓会役員会 会報発行
- 名簿作成 (新卒業生および訂正分)
- 1月 新卒業生の入会案内説明
- 1月 第10回同窓会役員会 本節新年会
- 2月 第11回同窓会役員会 第2回同窓会理事会
- 3月 第12回同窓会役員会 卒業生の入会案内謝辞会参加



同窓会役員会の皆様、御苦労に感謝致します。



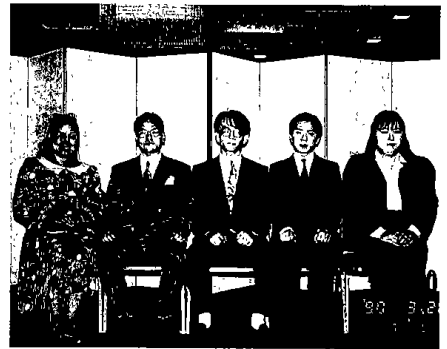
	受験者数	合格者数	合格率	順位
新卒	175名	135名	78.95%	39/46
既卒	39名	20名	52.63%	35/46
合計	314名	155名	73.80%	38/46
全国平均	—	—	85.26%	—

去る、4月2日(月)、3日(火)の両日、第75回薬剤師国家試験が行われました。  
 本学からは既卒者39名(平成元年3月までの卒業生)および新卒者平成元年9月平成2年3月

175名が本学(北海道)のほか、全国各地で受験しました。  
 (ここに本学の試験結果と全国平均ならびに全国順位を御報告いたします。)

平成元年度大学院薬学専攻科博士(修士)課程、薬学専攻科修士課程、卒業証書授与式が、三月二十日午前十時から講堂で挙行されました。式には、修了生、卒業生百八十九名と父母、来賓、教職員約五百五十名が出席し、一人一人に学位記、修了証書、卒業証書が手渡されました。その後、学長および理事長から新しい旗立つ卒業生に力強い励ましのお言葉が述べられました。今年の薬学部卒業生は百四十三名で学位取得者は四名おおよそ薬学専攻科修士生は一名でした。学位取得者および学位論文名、また薬学専攻科修了者ならびに報告会での報告テーマを合わせて下に列記します。学部卒業生については新入会員として就職先と共に四面に列記いたしました。

# 薬学修士学位授与者 薬学専攻科修了者



## 東日本学園大学薬学部 同窓会新規定が施行

1面にも関連記事がありましたように第11回の東日薬総会において今回まで規定のなかった同窓会慶弔規定ならびに旅費規定について審議され下記のように承認、決議されました。なおこの規定は平成2年5月19日から施行されることになりました。

### 東日本学園大学薬学部同窓会慶弔規定

事項	金額	その他
死亡時		
会員	弔電	
その他	金額その他は会長の判断による。	
疾病見舞い	会長の判断による。	
災害見舞い	会長の判断による。	
慶事	一回につき 30,000円を上限とする。	
支部設立発足	100,000円を上限とする。	

- 附 則  
 1. この規定は、平成2年5月19日から施行する。  
 2. この改正規定は、平成2年5月19日から施行する。

### 同窓会旅費規定

- 第1条 本会の旅費の支給はこの規定の定めるところによる。  
 第2条 本会役員、その他が会務又は業務によって出張または会議に出席した場合は旅費を支給する。  
 第3条 旅費は交通費、宿泊費、日当の3種として必要に応じ別表により算出する。

交通費	日 当		宿 泊 費
	汽 車 賃	航空運賃	
普通旅客運賃、特急料金、新幹線特急料金(指定席料金を含む)	普通旅客運賃	3,000円	10,000円まで

- ただし、同一市内における諸会議等に出席した者の交通費は原則として認めない。  
 第4条 旅費は、通常の経路により旅行した場合の旅費により計算を行ない旅行日数は、現に要する日数による。  
 第5条 出張者がその出発前に事情により日程を変更し、中止した場合、当該出張のための自動車、航空機などの乗車券、搭乗券あるいは宿泊予約の取消手数料の支払いを要するときは、その金額を旅費として支給することができる。  
 第6条 旅費の支給につき、この規定により難しい場合は会長に定めるところによる。  
 附 則  
 1. この規定は、平成2年5月19日から施行する。  
 2. この改正規定は、平成2年5月19日から施行する。

### ●平成元年度博士前期課税論文題目

発表者名	教室名	演 題 名
漆原 篤	薬理学(毒理学)	血中および胸管リンパ液中のドーパならびにカテコールアミンの変動に及ぼすドーパ投与の影響について
小田真理子	生化学	癌における細胞外マトリックス成分ラミニンに関する免疫組織化学的・生化学的研究
平林尚之	薬品分析化学	抱合型胎児性胆汁酸の高速液体クロマトグラフィーによる分析化学的研究
水岡英幸	薬剤学	超音波による薬物の放出・吸収の制御に関する研究

### ●平成元年度薬学専攻科報告会題目

発表者名	教室名	演 題 名
近藤晃代	薬剤学	調剤における薬剤の混合に関する研究 — 顆粒剤と粉末薬品の混合性 —

## 「札幌医療 福祉専門 学校が開校」

今まで準備が進められていた札幌医療福祉専門学校が札幌市北区あいの里に4月に開校されました。看護学科と介護福祉学科を開校し、最新の設備、また本学の先生方をはじめとするすぐれた教員にめぐまれば、医療に貢献する看護士(士)・介護福祉士の育成を目指しております。これからの高齢化社会には、卒業生医療の現場において即応できる人材が必要でありこの育成を目的として設立されました。  
 9月には、あいの里医科歯科クリニックが開校され千葉一基先生(三期ならびに西村成教先生)5期が赴任され開院を待つ間は、開院準備室の方で頑張っております。

札幌医療福祉専門学校					
募集人員	介護福祉学科 80名			看護学科 40名	
	推 薦	前 期	後 期	推 薦	一 般
	約 50 %	約 40 %	約 10 %	約 10 名	約 30 名
出 願 条 件	本校入学を強く希望する成績優秀かつ奉仕の精神に富み、出身高等学校長の推薦者のある者。			本校入学を強く希望する平成3年3月高等学校卒業見込の学習院3.5以上の者で、出身高等学校校長の推薦	
出 願 期 間	平成2年11月1日(木) 平成2年11月20日(木)	平成2年11月19日(水) 平成2年12月7日(金)	平成3年2月18日(月) 平成3年3月8日(金)	平成2年11月1日(木) 平成2年11月20日(木)	平成3年2月12日(水) 平成3年2月28日(水)
試 験 日	平成2年11月23日(日)	平成2年12月9日(日)	平成3年3月10日(日)	平成2年11月23日(日)	平成3年3月3日(日)
合 格 発 表 日	平成2年11月26日(日)	平成2年12月11日(水)	平成3年3月13日(水)	平成2年11月26日(日)	平成3年3月6日(水)
入 学 手 続 期 間	平成2年11月28日(火) 平成2年12月3日(日)	平成2年12月13日(火) 平成2年12月9日(日)	平成3年3月16日(金) 平成3年3月20日(火)	平成2年11月28日(火) 平成2年12月3日(日)	平成3年3月8日(日) 平成3年3月14日(日)
試 験 場	本 校			本 校	
試 験 科 目・配 点 時 間	外 国 語	—			札幌予備学院 ・英語 I、II (100点/60分)
	数 学	—			・数学 I (100点/60分)
	理 科	—			・理科 I (生物・化学の分野) (100点/60分)
	国 語	—			・国語 I、II (古文・漢文を除く) (100点/60分)
そ の 他	・作文 (100点/40分) ・面接	・面接		・作文 (100点/40分) ・面接	
入 学 辞 退 日	入学辞退は認めない			入学辞退は認めない	
	平成3年3月22日(金)			平成3年3月22日(金)	

平成2年度の本学の入学試験は、薬学部では10倍以上という高い競争率で優秀な学生が多く入学しました。これと同窓会員の皆様から薬剤師希望者、歯科医師希望者に本学への受験を勧めたい。ごためと思っております。謹んでお礼を申し上げます。誠に勝手ながら平成3年度の入学試験要項が7月に出来上がりました。現

在 本 学 入 試 広 報 課 へ は 入 試 要 項 を 受 験 希 望 者 に 有 料 で 配 布 中 で す が、同窓会事務局では本学入試広報課の協力を得て同窓生の皆様には特別に無料で入試要項を提供することにいたしました。同窓生の皆様の御兄弟親戚またはお知り合いで本学受験希望の方がおられましたら、東日薬一事務局へ入試要項希望連絡先へご連絡ください。

連絡先：T061102  
 石狩特別町金沢1757  
 東日本学園大学薬学部内  
 一東日薬一事務局  
 入試要項希望係

### クラブ紹介③ バレー部

城下 恭輝(13期)

卒業生の先方におかれましては、御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、今後の練習の成果も期待しております。

今年も、ゴールデンウィークに開催されたバレーボール大会があり、1年生中心のチームで出場しました。この大会は、清水(滋賀)部6年、奈良(薬学部4年)部5年、Oの早坂先生をはじめ、武部、狩野先生が応援に駆けつけて下さり、試合の盛り上がり、試合の疲れなど、どこかへ消えてしまったかの様でした。先日も新入生歓迎コンパと称して、トマヘム1泊2日の日程で、遊びに行きました。昨年の新歓コンパで盛り上げた記憶があります。

最近のバレー部の活動は、薬学部5年の中心になって、週3、4回の大会に向けて、練習に打ち込んでいます。

### 「九期の会」のご案内

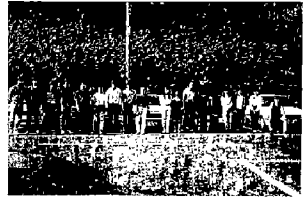
このたびは別荘とお入り東日本学園大学薬学部9期の会を開催いたします。2日(土)に開催いたします。私達が母校を離れて、はや5年余りがたちました。これを機会に札幌の地に集まり親睦を深めたいと思っております。

時節柄御忙しと存じますが万障繰り合せ頂上御出席のほどをお願いいたします。

東日本学園大学薬学部9期の会  
日時：平成2年9月22日(土)  
午後6時30分より  
会場：札幌ランドホテル

### 教員人事

町田 實教授(教務部長)  
森 洋樹教授(学生部長)  
阪田正勝教授(環境衛生科 学教室)  
石倉 稔講師(薬化学教室)



バレー部の顧問である教務部の樋口先生は、今年もトレーニングを兼ねて、よく部の練習に顔を出してくれています。そしてバレー部の面影をよくみて下さいます。そのため、練習に顔をだしませんが、何しろ、現役を離れて5年以上になるので、今では翌日の筋肉痛が怖く、見学程度にしています。

また、今後の予定としては、秋季リーグ大会の参加、卒業生向けのレクリエーションがあるようです。

以上、まことに簡単であります。バレー部の近況報告をさせていただきます。

### クラブ紹介④ 植物研究部

井藤 達也(13期)



植物研究部は開学以来続いてきた伝統あるクラブです。また、薬学部の学生が部員の大半を占めている数少ない薬学系のクラブの一つでもあります。もちろん、他のどの薬科大学でも必ず植物研究部、薬用植物研究部という名前がクラブに存在しますが、我がクラブは、北海道の地にある東日本学園大学薬学部ならではの植物研究部として音別、当別、地における北方植物の調査を行ってまいりました。しかし、植物研究部とはいっても講義で学ぶ薬用植物学や生薬の様な植物を研究するといった難しいことではなく、野山を歩きながら、特に関心と親しみ、その中で薬用、食用となるものを調べるといったことがクラブの趣意であり、趣味的要素が強いクラブでもあります。

クラブ活動においては、薬學部園長でもある薬学部生薬学教室の藤岡教授と、薬学部ではあります、我が方と同じ薬学出身の薬料薬理学講座、松本教授から御指導を受けており、クラブ活動の上で大いに我々の助けになっております。

札幌中央区北1条西4丁目  
会費：若否別(記念券)真代込み  
\*当日ご持参下さい。

関係各位には、別に郵便にて御案内いたします。なお、一部の関係各位をお知らせ下さい。また、不明な点などございましたら下記の発起人および事務局まで御連絡下さい。

発起人：浜上 尚也、松井 聡子、白府 敏弘、一宮 久恵、田嶋 晴敏、可野栄利、川崎 孝之、山口 孝子、雨宮 紀人、出村 里美

### 教務部

町田 實教授(教務部長)  
森 洋樹教授(学生部長)  
真方 一也教授(教学、情報 学教室)

活動内容は薬用植物に限らず、大学の裏山およびその周辺のいろいろな植物についての調査およびその採集が中心です。特別に教養があつた時は、諸先輩方が宮前植物の生態系の調査とそれらの結果をクラブ誌で発表されてきました。この活動は教務部並に別校舎統合後の現在も続いております。更にクラブ誌には大学祭で試飲して頂いたお茶の有効成分や、押し花のしおりの作り方、大学付属の薬園の植物を特集として加えるなどバラエティに富んだものとなっております。現在の植物研究部の重要な部分を占めています。また、毎年6月に行われる大学祭においては、植物標本の展示、5月中旬から下旬にかけてタンポポの根のはりわこしとその



### 原稿募集

東日本薬業同窓会では、会員の方々からの投稿を期待しております。随筆、紀行、文芸、学術、提言および大学への注文など二〇〇字程度をお願いします。

写真原稿も歓迎。カラーでもかまいませんが白黒の方が印刷の都合上より鮮明になります。ピンと良好のものをお送りください。

また、支部会、クラス会などの集会がありましたら、是非その記事をお送り下さい。到着順にすべてに掲載いたします。

なお、掲載した原稿は原則としてお返ししません。

### 広告募集

東日本薬業同窓会では、より良い会報を作成していくために努力しております。そこで会報に掲載する広告(スポンサー)を募集しております。会員の皆様の中で勤務先の会社、病院、薬局、薬店等のアビリティを思いと想われたい方、会報に広告を載せてみたい方が、ぜひともご応募ください。掲載される方は、ぜひとも少しの時間を割いて下さることをお願いいたします。東日本薬業同窓会までご連絡ください。

### 編集後記


同窓会会員の皆様、暑中お見舞い申し上げます。東日本薬業同窓会第9号いかがでしたか。今回もいろいろに原稿が間に合わず、発行日が遅れました。申し訳ありません。この編集後記を書いてる現在でもまだ原稿が全部そろっていません。これからごのちに御送り下さるか、編集部へ同窓会を御覧下さい。

さて、去る5月19日に行われた東日本薬業同窓会において同窓会規程定めに沿って役員が決定されました。出席者が少なかつたが残念でしたが、総会に引き続き行われた懇親会で今回初めて出席した新入会員(13期)も先輩方と交流を深めることができ、有意義な時間となりました。

同窓会会報の発行に尽力して下さる方々には、先ずお礼申し上げます。また、6月より阪田正勝先生が中倉三三先生の後任として環境衛生学教室の教授となられました。

連署 泰(4期)

全国1000店目標  
健康と暮らしに奉仕する親切第一の店

 株式会社 **クスのリン**

コントロールセンター

代表取締役 **鶴 羽 肇**

札幌本部 ☎065 札幌市東区北24条東20丁目  
電話 ☎(011) 783-2754  
旭川本部 ☎078 旭川市6条東23丁目381番地の3  
コントロールセンター ☎(0166) 34-1193